



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理経
 コード番号 8226 URL <http://www.rikei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 黒田 哲夫
 (氏名) 長谷川 章詞

TEL 03-3345-2153

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,685	16.6	34	—	37	—	32	—
25年3月期第2四半期	3,160	△23.7	△34	—	△38	—	△45	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 40百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △68百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	2.13	—
25年3月期第2四半期	△3.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,832	—	4,210	—	—	61.6
25年3月期	7,005	—	4,216	—	—	60.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,210百万円 25年3月期 4,216百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,600	△12.2	150	△34.4	110	△43.4	100	△43.3	6.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社 (社名) リケイ・コーポレーション・オブ・アメリカ
、 除外 2社 (社名) リケイ・コーポレーション(シンガポール)
Pte.Ltd.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	15,514,721 株	25年3月期	15,514,721 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	394,277 株	25年3月期	391,697 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	15,121,610 株	25年3月期2Q	15,124,484 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済対策や金融緩和策等による期待感から、円安・株高が進行し、輸出環境や企業収益の改善が見られるなど、緩やかな回復基調が見られました。また、設備投資の持ち直し、消費者マインドの高まりなどにより、引き続き景気回復への期待感が高まっておりますが、今後の成長戦略や、来春の消費税増税に対する影響など、実体経済の先行きには不透明感が残っております。

このような環境下、当社グループは、業績の更なる向上を最優先課題として掲げ、高収益案件の受注及び新たな顧客創造に日々努めるとともに、中期経営計画に基づき、防災・映像・通信分野のソリューション育成・拡大、緊急時対応システムの拡販、システムソリューション事業の付加価値増大による競争力の強化、電子部品及び機器事業の専門性強化とビジネス領域拡大、特殊部材の販売強化及び高機能部品の開発等の戦略により、経営資源を集中した事業運営に努めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は36億8千5百万円（前年同期間比16.6%増）となりました。損益面では、営業利益は3千4百万円（前年同期間は3千4百万円の営業損失）、経常利益は3千7百万円（前年同期間は3千8百万円の経常損失）、四半期純利益は3千2百万円（前年同期間は4千5百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

システムソリューションにおきましては、大学官公庁向けシステムが好調に推移し、売上高は14億1千5百万円（前年同期間比36.3%増）、営業利益は2百万円（前年同期間は1億2百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、映像配信システムの需要が一段落し、売上高は6億4百万円（前年同期間比2.6%減）、営業損失は6千4百万円（前年同期間は7百万円の営業損失）となりました。

また、電子部品及び機器におきましては、防衛省向け部材が増加するとともに、海外子会社における電子部品販売が順調に推移した結果、売上高は16億6千5百万円（前年同期間比10.9%増）となり、営業利益は9千5百万円（前年同期間は7千5百万円の営業利益）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計は、68億3千2百万円（前連結会計年度末比1億7千3百万円減少）となりました。これは流動資産では、現金及び預金が5億8千4百万円、受取手形及び売掛金が1億1千6百万円減少しましたが、商品及び製品が1億2千8百万円、固定資産では投資その他の資産が2億8千4百万円増加したことによります。

負債の合計は、26億2千2百万円（前連結会計年度末比1億6千7百万円減少）となりました。これは主に支払手形及び買掛金が2億4千万円、短期借入金が1億円減少しましたが、前受金が2億6千3百万円増加したことによります。

純資産の合計は、42億1千万円（前連結会計年度末比5百万円減少）となりました。これは主に配当金の支払4千5百万円と四半期純利益3千2百万円の計上によります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より4億8千4百万円減少し31億2百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、1億6千万円の減少（前年同四半期は5億2千5百万円の増加）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益3千8百万円、売上債権の減少1億1千4百万円、前受金の増加2億6千3百万円による収入がありましたが、仕入債務の減少2億4千3百万円、たな卸資産の増加1億2千9百万円、前渡金の増加1億9千6百万円の支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、1億6千5百万円の減少(前年同四半期3億9千7百万円の増加)となりました。

これは主に、定期預金の払い戻し1億円、保険積立金の満期による収入2億5千1百万円がありましたが、投資有価証券の取得5億1千3百万円の支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては1億4千7百万円の減少(前年同四半期は2億4千5百万円の減少)となりました。これは主に、取引先銀行と締結している貸出コミットメント契約を5億円より7億円に増加させたため、短期借入金を圧縮したことによる減少1億円、支払配当金4千5百万円の支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも当初計画を上回る結果で推移しております。詳細は平成25年10月21日に発表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想値の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

通期の連結業績予想につきましては、最近の国内外の経済状況の変動を鑑み、現時点においては平成25年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結子会社であったリケイ・コーポレーション・オブ・アメリカ及びリケイ・コーポレーション(シンガポール)Pte.Ltd.は、第1四半期連結会計期間において清算手続き中であり、重要性が低下したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

なお、リケイ・コーポレーション(シンガポール)Pte.Ltd.は、平成25年9月6日発表の「子会社の清算終了に関するお知らせ」のとおり、平成25年8月31日に清算終了しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,686,940	3,102,704
受取手形及び売掛金	1,966,028	1,849,778
商品及び製品	149,660	278,262
その他	230,187	355,916
貸倒引当金	△197	△181
流動資産合計	6,032,620	5,586,480
固定資産		
有形固定資産	443,907	433,043
無形固定資産	4,888	4,718
投資その他の資産	524,543	808,714
固定資産合計	973,338	1,246,476
資産合計	7,005,959	6,832,956
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,673,252	1,432,470
短期借入金	200,000	100,000
未払法人税等	23,231	14,033
前受金	242,540	506,043
その他	281,001	202,583
流動負債合計	2,420,025	2,255,131
固定負債		
退職給付引当金	228,035	243,283
その他	141,448	123,764
固定負債合計	369,483	367,048
負債合計	2,789,509	2,622,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	369,196	355,984
自己株式	△111,566	△112,112
株主資本合計	4,299,590	4,285,832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,692	9,984
繰延ヘッジ損益	△43	△1,557
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△74,174	△71,868
その他の包括利益累計額合計	△83,140	△75,055
純資産合計	4,216,450	4,210,776
負債純資産合計	7,005,959	6,832,956

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	3,160,106	3,685,333
売上原価	2,292,597	2,750,456
売上総利益	867,508	934,876
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	458,369	459,612
退職給付費用	24,520	23,978
貸倒引当金繰入額	3,276	—
その他	415,730	417,261
販売費及び一般管理費合計	901,897	900,853
営業利益又は営業損失(△)	△34,388	34,022
営業外収益		
受取配当金	777	915
受取賃貸料	1,222	1,185
受取保険金	—	2,857
関係会社清算分配金	—	2,208
その他	1,162	846
営業外収益合計	3,162	8,014
営業外費用		
支払利息	3,821	1,676
支払手数料	—	1,754
為替差損	1,296	654
その他	2,581	319
営業外費用合計	7,699	4,405
経常利益又は経常損失(△)	△38,925	37,631
特別利益		
固定資産売却益	—	1,341
特別利益合計	—	1,341
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△38,925	38,972
法人税、住民税及び事業税	6,829	6,755
法人税等合計	6,829	6,755
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△45,755	32,216
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△45,755	32,216

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△45,755	32,216
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,474	7,292
繰延ヘッジ損益	△1,192	△1,513
為替換算調整勘定	△18,568	2,305
その他の包括利益合計	△23,235	8,084
四半期包括利益	△68,990	40,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△68,990	40,301
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△38,925	38,972
減価償却費	14,635	13,187
受取利息及び受取配当金	△1,025	△1,404
支払利息	3,821	1,676
売上債権の増減額(△は増加)	765,762	114,694
たな卸資産の増減額(△は増加)	56,974	△129,161
前渡金の増減額(△は増加)	△73,014	△196,708
その他の流動資産の増減額(△は増加)	38,876	71,369
仕入債務の増減額(△は減少)	△163,124	△243,087
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△56,839	201,190
その他	△4,743	△17,753
小計	542,396	△147,025
利息及び配当金の受取額	1,025	1,406
利息の支払額	△4,737	△1,326
法人税等の支払額	△13,532	△13,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	525,152	△160,476
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,423	△4,044
有形固定資産の売却による収入	—	1,714
投資有価証券の取得による支出	—	△513,868
保険積立金の積立による支出	△1,628	△105
保険積立金の払戻による収入	—	251,094
保険積立金の解約による収入	1,215	—
差入保証金の差入による支出	△64	△4,480
差入保証金の回収による収入	779	1,800
定期預金の預入による支出	△100,000	—
定期預金の払戻による収入	500,000	100,000
その他	—	2,208
投資活動によるキャッシュ・フロー	397,879	△165,681
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200,000	△100,000
自己株式の純増減額(△は増加)	△99	△545
配当金の支払額	△45,375	△44,940
その他	—	△2,068
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245,474	△147,554
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,708	5,344
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	681,265	△468,368
現金及び現金同等物の期首残高	2,509,326	3,586,940
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	△15,868
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,190,592	3,102,704

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への 売上高	1,038,408	620,803	1,500,893	3,160,106	—	3,160,106
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,217	22,596	821	24,634	△24,634	—
計	1,039,625	643,399	1,501,714	3,184,740	△24,634	3,160,106
セグメント利益又は 損失(△)	△102,473	△7,816	75,901	△34,388	—	△34,388

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への 売上高	1,415,472	604,616	1,665,244	3,685,333	—	3,685,333
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,219	36,827	777	39,825	△39,825	—
計	1,417,692	641,443	1,666,022	3,725,158	△39,825	3,685,333
セグメント利益又は 損失(△)	2,488	△64,062	95,596	34,022	—	34,022

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。